

フローラン・エオー客員教授によるクラリネット特別講義

1. 日 時： 2025年8月15日(金)13時00分～16時15分
2. 場 所： 0号館101教室 聴講 学内のみ可
3. 対象学生(必修)： クラリネット専攻生
4. 講師紹介： フローラン・エオー 氏 (Florent Héau)

フランスのクラリネット奏者であるフローラン・エオーは、国際的なソリストであり、ローザンヌ高等音楽院教授、フランス国立パリ地方音楽院教授を務めている。その他、大阪音楽大学、京都フランス音楽アカデミー、ティボール・ヴァルガ・アカデミーの客員教授も務めている。エオーはパリ国立高等音楽院のミシェル・アリニョンクラスを卒業し、フランスの伝統的なクラリネット教育〈エコール・フランセーズ〉を継承すべく、世界中で演奏活動やマスタークラスを行っている。傑出したソリストであるエオーは、これまでにプラハ室内管弦楽団、チリ国立管弦楽団、ブルターニュ管弦楽団、ヨーロッパ・カメラータ、パリ室内管弦楽団、ポーランド放送室内管弦楽団などと共演。室内楽のレパートリーにも精通しており、ボロディン四重奏団、プラジャーク四重奏団、ヴォーチェ四重奏団、シネ・ノミネ四重奏団などとも共演。現代音楽にも情熱を持ち、フィリップ・エルサンのクラリネット協奏曲のブルターニュ管弦楽団との共演を含め、エスケシュ、コネツソン、バクリ、カナ・ドウ・シズィ等の新作の創作にも参加している。エオーはレコーディングアーティストとしても活動しており、Lyrinx、TransartLive、Outhere、Klartheなどから、プラハ室内管弦楽団と共演したモーツァルトのクラリネット協奏曲や、ブラームスのソナタ、トリオ、五重奏曲、〈フレンチ・ミュージック〉、ピアソラ、グアスタヴィーノ、ベートーヴェンのトリオなどが収められた多数のアルバムをリリースしている。多才なエオーは、音楽劇団〈Les Bons Becs レ・ボン・ベック〉の創設メンバーであり、この劇団は30年間にわたり世界中でツアーを行っている。また、管楽器メーカー〈ビュッフェ・クランポン〉のアーティストおよびテスターを務め、さらにバンク・ポピュレール財団の審査員メンバーでもあり、才能溢れる若手音楽家の台頭に貢献している。

5. 講 義 概 要：

1. 尾崎 美優(院2) Johannes Brahms Clarinet sonata f-moll op.120-1 (巨島玖実・演奏員)
2. 石上 咲良(学3) Béla Kovács Hommage a R.Strauss
3. 金 美沙(学4) Pierre Revel Fantaisie (釜場 美結・卒業生)
4. 山下 凌空(学4) Robert Schumann Fantasiestücke op.73 (巨島 玖実・演奏員)